

生き生き元気 夕張！

広
報

ゆっばり

No.1271 2009 **3**

安全と安心を確保するための地域医療ビジョン 2
平成20年度夕張市功労・善行表彰 4
確定申告相談を実施しています 5



**ゆきはともだち
さむくないよ！**

2月6日、沼の沢保育園で「雪中うんどうかい」
が行われました。

宝さがし、雪山をすべったり、ゆきはともだち、
さむくないよ！たのしくすごしました。

安全と安心を 確保するための 地域医療ビジョン

～医療・保健・福祉・教育が一体となり
市民の「生活の質の向上」を実現する～

本市における医療環境は大きく変化しました。
平成19年4月に、171床の市立総合病院を19床の市立診療所に転換し、経営の効率化を図るため指定管理者制度を導入しました。
市としては、財政再建下ではありませんが、安定した地域医療体制を確立することが最も優先して取り組むべき課題と考えています。
そのためには、市及び医療機関のみならず市民一人ひとりが、地域医療を自分たちが守るという意識を持ちながら一体となり、行動していくことが重要です。
このことから、「地域医療ビジョン」(将来の方向性)を策定しました。

基本理念

このビジョンは、市民一人ひとりが、主体的に健康管理に努めるとともに、住み慣れた環境のもとで、医療・保健・福祉・教育の連携したサービスを受けながら安全・安心な生活がおくれる医療体制の構築をめざしております。

この実現に向け、地域社会を家庭レベル・地域レベル・市全体レベルの三層構造として捉え、それぞれのレベルにおいて
自助・共助・公助の組み合わせにより、
市民が共に支え合いながら生活できるシステムを構築するものです。



「床で愉快に歩こう会」沼ノ沢町内会

家庭レベル(自助)

自分の健康は自分で守るという意識の普及、啓蒙を行い市民の主体的な健康づくりを推進します。

地区レベル(共助)

町内会や職域などが行う医療・保健・福祉・教育の活動を推進します。

市全体レベル(公助)

市民の安全・安心な生活を支えるため、

医療・保健・福祉・教育の連携を図りながら幅広い取組みを推進します。

医療費等の現状

国保医療費の現状

診療費総額では減少していますが、被保険者一人当たりの診療費は約60万円(平成19年度)となっており、全道的にみても高い水準にあります。市民一人ひとりが健康づくりを行うとともに疾病の早期発見・早期治療に努めることが重要です。

介護保険の状況

総費用額と利用者数は増加傾向にあり、介護予防や介護の重度化を抑制することが必要です。

医療の公共性

医療は、市民生活を支える公共性の高い営みで、市政を執行する上で優先順位の高いものです。

また、市民・家族・地域社会と医療機関それぞれが協力しあい支えることが不可欠です。

そのためには、日頃からの健康管理を習慣化させ疾病の予防に努めるとともに、地域の医療資源が公共のものであり、有限の資源であることを認識することが必要です。

医療連携体制の構築

救急指定病院・専門病院・診療所など医療機関によって、その果たす役割が異なる中であって、今日の多様な医療ニーズに対応していかなくてはなりません。

そのためには、各医療機関の協力をいただきながら、その機能や特性を踏まえ、より広範な地域での連携を進めていき、限られた医療資源を有効に活用していくことが求められています。

市内においては、時間外・休日等における輪番制による診療や市立診療所を中心とする各種検査における連携などです。
また、高度専門の治療等を要する疾病は、市外の中核医療機関等において診療を行うこととなりますが、その橋渡しをしていただくのが地域の医療機関であり、中でも「かかりつけ医」が重要な役割を担います。

さらに、市外の中核医療機関等において、病状が一定程度安定したときに、地域での受入れが可能となる連携した取り組みが必要です。

地域包括医療体制の確立

高齢化の進展や生活習慣病の増加により、疾病の予防や早期発見、更にはリハビリテーション、在宅療養が重要となっ

てきています。

これに対応するためには、医療・保健・福祉・教育サービスが連携して一貫した支援が受けられる体制整備が必要であり、それによって患者（市民）の「生活の質の向上」が図られなければなりません。

「地域包括医療」とは、疾病の治療のみならず、保健サービス（健康づくり）、リハビリテーション、在宅ケア、福祉・介護サービスのすべてを包括するものです。施設ケアと在宅ケアとの連携や市民参加のもとに地域ぐるみで、生活の質の向上を目指し、患者（市民）の生活背景などを総合的に理解しながら行う全人的医療のことです。

この体制こそが、今後、本市の目指す方向です。そのためには、地域の医療機関が健康づくりの情報提供の場としての機能を充実することや必要に応じ往診時に保健・福祉スタッフなどが同行することなど、それぞれの分野の垣根を払い連携して活動することが必要です。

在宅医療の推進

住み慣れた家で家族と一緒にいつまでも生活したいというのが、多くの市民の想いです。

しかし、現実には、自宅で介護するための条件が整っていない、家族への介護負担などの事情から、施設へ入所される

方もいます。

施設ケアと連携を図りながら、訪問診療や訪問介護、更には通所サービスや住宅改修などの在宅サービスの普及に努め生活の質を確保することが重要となっています。

本市は、すでに高齢社会を体現しており、在宅で療養しながら生活を送れるような支援体制が必要です。

健診体制の充実



生涯にわたる生活の質の維持・向上のためには、糖尿病、高血圧症など生活習慣病を予防する視点が重要です。

多くの市民の皆様健康診査を受診していただけるように、集団健康診査のみならず、通年で個人の都合に応じ受診できる体制の整備が必要です。

救急医療体制の充実

市内には、市立総合病院の閉院により、救急告示病院がなくなり、市内5ヶ所の

医療機関で初期救急が行われていきます。

救急医療体制の維持・確保は

全国的な社会問題となつてい

ます。まずは地域の診療所等の医療機関の協力

による初期救急体制の整備が不可欠です。すでに夕張市医師会の協力を得ながら取り組んでいます。

現在、初期救急患者の搬送については、市内の医療機関（かかりつけ医を優先）で対応することを基本としています。必要に応じ最寄りの医療機関へ搬送、重度・重症な救急患者は、高度専門医療機関へ直接搬送しています。

こうした初期救急対応は、適切な医療処置及び医療資源の保全のために必要であり、現に患者を受入れている市外の医療機関からも求められています。

救急医療体制を維持・確保していくためには、医療資源が公共性を有し、限りある社会資源であることを認識し、日頃から健康管理に努め、不要不急の利用を



避ける努力が、市民一人ひとりに求められています。

市立診療所施設のあり方

市立診療所については、昭和48年に建設された施設で、35年を経過し老朽化が著しくその維持・修繕等に多額の費用が発生しています。

現状のまま推移すると、更に多額の費用を要し、また、大規模災害等における不安も払拭できないものです。

こうしたことから、市内の医療機関の中核を担う施設として、建替えも含め検討を進めていく必要があります。

今後の進め方

このビジョンに沿った具体的な事業の今後の進め方については、基本的に現在ある高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画等に基づき、今後事業を展開していきます。

そのためビジョンにある「地域包括医療体制」を確立することが重要です。

その体制を推進するため市・住民組織・医療機関などが共に連携しながら進めていく事業を検討します。

問合せ先 市保健介護グループ

☎ 52 3106



功労表彰
「社会事業功労」
本間 輝子さん
(68歳)

福祉活動に積極的に取り組み、福祉のまちづくりに尽力されました。



功労表彰
「青少年健全育成功労」
上野 俊一さん
(79歳)

青少年健全育成の推進に尽力されました。



功労表彰
「老人福祉実践功労」
山口 澄枝さん
(51歳)

介護従事者として精励され高齢者福祉のために尽力されました。



功労表彰
「保健衛生功労」
小玉 律子さん
(80歳)

保健衛生上必要な民営浴場の管理に尽力されました。



功労表彰
「消防防災功労」
大西 巖夫さん
(75歳)

消防団員として消防及び災害の防止に尽力されました



功労表彰
「消防防災功労」
金澤 洋行さん
(70歳)

消防団員として消防及び災害の防止に尽力されました



功労表彰
「消防防災功労」
信太 繁さん
(70歳)

消防団員として消防及び災害の防止に尽力されました。



善行表彰
安宅 峯子さん
(76歳)

社会福祉協議会福祉事業のため、多額の寄附をされました。



善行表彰
佐藤 博さん
(84歳)

夕張市の一次救急医療体制の確保と市有施設の維持管理・除却に関する事業の活用のため、多額の寄附をされました。



善行表彰
庵原 宏章さん
(65歳)

夕張市財政再建並びに市民生活のため、多額の寄附をされました。

平成20年度夕張市功労・善行表彰 市政の 発展向上に貢献

平成20年度の夕張市功労・善行表彰式が2月3日市役所で行われました。多年にわたり、各分野で地道な努力を重ね、市政の発展向上に多大な貢献のあった方々に贈られるものです。受賞された方々をご紹介します。

確定申告相談を 実施しています

月 日	地 区	会 場	開始時間	終了時間
3月2日	真谷地・楓・登川・滝ノ上・宮前町	市民研修センター	10:00	16:00
3日	南部・紅葉山274号線南側			
4日	清水沢1～3丁目・清栄町・清湖町			
5日	市内全域			
6日		市役所本庁舎 2階	9:00	19:00
9日				17:00
10日				19:00
11日				17:00
12日				
13日				
16日				

当日持参するもの

平成20年中の支出・収入が確認できるもの

給与所得者は、給与所得の源泉徴収票（コピーは使用できません）

年金所得者は、公的年金等の源泉徴収票（コピーは使用できません）

その他の収入・支出を証明するもの

国民年金保険料は控除証明書、それ以外の年金については、納付した領収書

健康保険料の納付した領収書

生命保険料・地震保険料などの控除証明書

医療費控除や寄附金控除を受けられる方はその領収書

障害者控除を受けられる方は障害者手帳

扶養家族の氏名・生年月日の確認できるもの（健康保険証など）

通帳など口座番号のわかるもの

印鑑

収入なし（扶養家族で収入のない方を含む）、若しくは障害年金・遺族年金・雇用保険の受給者で国民健康保険・介護保険・後期高齢者医療保険の被保険者の方は、保険料の軽減を受けるために必ず申告してください。ただし、事前に収入なし等の内容で市税申告を提出された場合は、申告相談会場にお越しただただなくとも結構です。

問合せ先 市税務管財グループ

☎ 52 3 1 2 0

平成20年工業統計調査結果概数まとまる

昨年12月31日現在で実施した「平成20年工業統計調査」の結果概数が、このほどまとまりました。この調査は、市内の製造業を対象に事業所数、従業者数、製造品出荷額などを調査したものです。

●従業者規模別事業所数・従業者数・製造品出荷額等及び前年との比較

区 分	事業所数	従業者数 (人)	製造品出荷額等(万円)
平成20年	総 数	30	1,160,628
	従業者数 1～3人	7	9,639
	従業者数 4～29人	19	315,949
	従業者数 30人以上	4	835,040
平成19年	総 数	31	1,128,131
対前年増減 (H20 H19)	1	25	32,497
対前年増減率 (%)	3.2	3.4	2.9

産業分類別にみると、事業所数、従業者数、製造品出荷額等で最も多いのは食料品製造業の7事業所（23.3%）、従業者数267人（35.2%）、製造品出荷額等331,701万円（28.6%）となっています。

この数値は概数のため、後日、国の公表数値と異なる場合があります。

問合せ先 市総務グループ ☎52 3170

入居者募集

《市営・道営住宅》

一般公募と随時公募の違い

一般公募は空戸の無い団地または住棟（H2以降）に新たに空戸が出た場合の公募（単身者は除く）

随時公募は既に空戸のある団地または一般公募を数回繰り返しても入居者がいない空戸の公募入居資格

住宅に困窮している方

公営住宅法等で定めた収入基準以下の方（みなし特公賃住宅及び賃貸住宅は除く）

地方税等を滞納していない方

一般公募【一般住宅】

改良住宅 栄（本町） 1戸

賃貸住宅 新三（清栄町） 2戸

申込期限 一般公募 3月12日

随時公募【一般住宅】市営住宅

（100戸）/道営住宅（10戸）

【みなし特公賃住宅】収入基準を上回る方が対象（市営住宅千代田地区）1戸

住宅使用料 入居を希望する住宅により異なります。

申込・問合せ先 市農林建設グループまたは南支所

☎ 52 3119

学童クラブの児童を募集

平成21年度学童クラブの児童を募集します。

開設場所

夕張市立清水沢山の子学童クラブ（清水沢小学校内）

夕張市立若菜わんぱく学童クラブ（若菜中央小学校内）

定員 各学童クラブとも25名

対象児童 市内の小学1～3年生までの自分で通える児童で次に該当する児童

- ・ 父子または母子家庭の児童
- ・ 保護者が長期間病気の児童
- ・ 両親とも働いている家庭の児童
- ・ その他市長が特に必要と認める児童

- ・ 保育開始月日 4月1日
- ・ 開設日・時間 平日 放課後～17時30分
- ・ 土曜日 9時～17時30分
- ・ 学校休業日（土曜日を除く）9時～17時30分
- ・ 日曜・祝日・年末年始（12月に該当する児童）

市有物件を売却します

土地および土地付建物について先着順に随時売却します。

応募期限 平成21年5月29日 午後5時まで

番号	土地・建物所在地番	地目	地籍 (㎡)	売却価格 (円)
1	旭町53-1	宅地	402.44	1,100,000
	旭町53-2	同上	172.56	
	旭町53-3	道路敷	43.00	
2	鹿の谷山手町9-1の内	宅地	369.19	1,200,000
3	同上	同上	369.19	1,200,000
4	清水沢宮前町16-33	同上	378.00	1,700,000

問合せ先 市税務管財グループ

☎ 52 - 3120 FAX52 - 0638

eメールアドレス ybrzei@city.yubari.lg.jp

じん臓機能障害者通院交通費を助成します

じん臓機能障害で人工透析療法のために市外に通院している方の前分（平成20年9月～平成21年2月）の交通費を助成します。

前年の所得等に制限がありません。

問合せ先 市市民保険グループ ☎ 52 3104

「住民基本台帳カード」の発行方法を変更します
「住民基本台帳カード」の発行は、窓口で即日交付していただきますが、4月1日からは、後日交付となります。
申請方法は従来どおりですが、カード作製を業者に委託することとしたため、交付まで概ね10日間ほどかかります。
なお、手数料は、500円で変更ありません。

問合せ先 市生活福祉グループ ☎ 52 1059

31日（1月15日）は休み
申込期限 3月10日
保育料・申込方法等については問合せください。

福祉灯油券の交付申請を受付しています

福祉灯油購入券の交付申請の受付と使用期限は、3月31日までです。手続きは早めに済ませてください。

申請場所 市生活福祉グループ または南支所

問合せ先 市生活福祉グループ ☎ 52 1059

献血車が市内を巡回します

ご協力をお願いします。

月日	実施時間	実施場所
3月13日	10:00～13:00	市役所前（本町4丁目）
	14:00～16:00	夕張医療センター前（社光6番地）

申請期限 3月13日
申請・問合せ先 市生活福祉グループ ☎ 52 1059

特別慰労品の受付は3月31日まで

「特別慰労品」贈呈の受付が、3月31日で終了します。引揚者、恩給欠格者、戦後強制抑留者の「ご本人」に、「特別慰労品」を贈呈します。（ご遺族の方は対象になりません）

「引揚者」は、終戦の日まで引き続き1年以上外地で生活していた戦後引き揚げてきた家族全員が対象です。

請求書等は、市生活福祉グループまたは南支所にあります。未請求の方は、早急に申請ください。

資格要件等の問合せは、独立行政法人平和祈念事業特別基金（☎0120 234 933）まで。

旧鹿ノ谷倶楽部の保存と活用に向けて

平成20年10月末で休止施設となった「旧鹿ノ谷倶楽部」の今後のあり方を検討する「旧北炭鹿ノ谷倶楽部検討委員会」が、昨年12月まで5回開催されました。

委員会の報告書では、今後の施設の方向性として、「可能な限り建物

を保存し、外観・意匠を伝承、民活による保存・活用、貸付または譲渡による担い手の検討が必要」と報告がありました。

市では、委員会の議論を踏まえて、保存と活用を図ることにしました。

今後は、「旧北炭鹿ノ谷倶楽部活用事業者選定委員会」を設置し、新たな施設活用の担い手を募る準備を進めます。

問合せ先 地域再生グループ ☎52 3141

夕張メロンの従業員を募集します

雇用期間 4月上旬から8月下旬

就業時間 8時から17時（1日労働時間は8時間）

期間と時間帯は相談に応じます。

賃金 1時間当たり 725円
1日あたり 5800円

就業先 夕張市内のメロン農家
応募・問合せ先 夕張市農業協同組合営農推進課 ☎57 3115

夜間の戸籍届出の取扱いの変更

4月1日から、市役所閉庁時（夜間）の戸籍届出は、消防署（清水沢宮前町 ☎53 4122）の取扱いに変更します。

【取扱い時間】

平日 午後5時45分～翌朝午前8時45分

休日 午後6時～翌朝午前8時

休日は、本庁舎の日直（午前8時～午後6時まで）で取扱いします。土曜日は南支所でも（9時～17時45分）取扱いします。

問合せ先 市市民保険グループ

☎52 3104

夕張高校吹奏楽局OB・OG会演奏会

とき 3月14日 午後2時30分～午後4時

ところ 夕張高校体育館

入場料 無料
問合せ先 OB・OG会事務局 新岡（☎090 2057 0638）

鹿の谷公衆便所の命名権を募集します

「施設などの名称を付ける権利」を命名権といいます。閉鎖されている鹿の谷公衆便所を期間限定で再開し、市民や観光客が快適にトイレを利用して

きるよう、命名権のスポンサー企業（法人）を募集します。

所在地 鹿の谷3丁目1番6（RC・陸屋根・平屋建）

募集期間 3月2日～13日午後5時

契約期間 5月1日～10月31日（6ヶ月間）

契約金額 40万円

問合せ先 市税務管財グループ ☎52 3120

◎薄型テレビ・乾燥機の処分方法が変わります

4月1日から液晶テレビ・プラズマテレビ・衣類乾燥機が家電リサイクル法の対象となります。

主要メーカーのリサイクル料金

種類	リサイクル費用
液晶テレビ・プラズマテレビ	15V型以下 1,785円
	16V型以上 2,835円
衣類乾燥機	2,520円

このほかに収集運搬費用がかかります。今回追加される3品目に限り、3月31日までごみとして処分できますので、市の処分場へ持ち込みください。

◎トイレにごみを捨てないで！

トイレにごみや生理用品などが混入されることが多くなって、し尿処理場の機械が故障しています。し尿処理場の管理運営におおきな影響が出てしまいます。ごみなどを捨てないでください。

◎古着を回収しています

市環境生活グループ（本庁舎1階）と南支所で回収ボックスを設置し、不要になった古着の回収を行っています。回収した古着はウエス（工業用雑巾）に再利用されます。

回収できるもの（洗濯済みのもの）

メリヤス地、綿地、タオルなど

回収できないもの（綿50%未満）

ジャージ、毛布、Gパン、靴下、背広、スカートなど

問合せ先 市環境生活グループ ☎52 - 3108

こどものへや



野村 悠真ちゃん
ゆま

平成19年3月10日生まれ
南清水沢

父・康貴さん 母・景子さん

このコーナーに掲載する乳幼児（3歳まで）の写真をお寄せください。

●送り先 市総務グループ（☎52-3170）

ボイラー 技士実技講習会

2級ボイラー 技士試験受験資格を取得するためのボイラー実技講習会を実施します。

日時 5月7日～9日（3日間）

9時～17時

場所 岩見沢能力開発支援センター（岩見沢市2条東15丁目）

受講料 21,900円

学生（高専まで）14,900円

テキスト代 5,900円含む

定員 20名

（定員になり次第締切）

申込先 (社)日本ボイラー協会

岩見沢地区支部

☎0126 24 3087

労働保険の年度更新時期が変わります

平成21年度から労働保険の年度更新時期が、社会保険の算定基礎届の提出期間と統一され、従来の4月1日から5月20日までから、6月1日から7月10日までに変わります。

なお、労働保険料の算定対象期間は、従来どおり4月1日から3月31日に変更はありません。

年度更新申告書は、6月初旬に郵送されます。

問合せ先 北海道労働局総務部
労働保険適用室 ☎011 709 2311

国家公務員採用試験

《大学卒業等程度》

国家公務員採用I種試験

受付期間 4月1日～8日

国家公務員採用II種試験

受付期間（インターネット）

4月11日～15日（郵送または持参） 4月13日～22日

《高等学校卒業程度》

国家公務員採用III種試験

受付期間 6月23日～30日

問合せ先 人事院北海道事務局

第二課試験係 ☎011 241 1248

あぶない、ダムなどからの水に注意しましょう！

沼の沢取水堰・清水沢ダムでは、雪解け水や大雨で降った水などを水門を開けて川に水を流します。

また、発電所では、発電を行うために水を流します。

このため、川の水が増えて危険ですから、川遊びや魚釣りな

どで河原や川の中に入らないようお願いします。

なお、ダム・発電所などから水を流すときには、サイレンやスピーカーでお知らせします。

問合せ先 北海道企業局夕張川

発電管理事務所

☎57 2542

夕張警察署からのお知らせ

オウム真理教関係警察庁指定特別手配被疑者の早期・検挙

逃がすな・許すな・忘れるな

平成7年3月に発生した地下鉄サリン事件から、14年が経過しようとしています。

しかし、いまだ事件の悪夢に苦しむ被害者があり、事件に深く関わった「平田信・高橋克也・菊池直子」が依然として逃亡しているなど、一連のオウム真理教関連事件の全容解明は終わっていません。

特に逃亡犯の一人である「平田信」は、北海道出身で土地鑑を有しており、あなたのすぐそばに潜伏している可能性もあります。

捜査には、皆さんの協力が必要不可欠です。

「似ているな。」と思ったら、ためらわずに警察に通報をお願いします。

いします。
問合せ先 夕張警察署
☎52 0110

ゆうばりキネマ・クラブ上映会

おくりびと

日時 3月29日 / 13時 30日 / 18時
31日 / 13時・18時

会場 ゆうばり市民会館

会費 会員1,000円 一般1,200円 小中高生500円

問合せ先 ゆうばりキネマ・クラブ事務局

(有)久保田総合印刷 ☎56-6011

平成21年2月1日現在

人口	11,707人(- 32人)
男	5,485人(- 14人)
女	6,222人(- 18人)
世帯数	6,214世帯(- 10世帯)

()は前月比

次号、4月号の広報ゆうばりは4月1日に配布いたします。